

下総基地への米軍機飛来に対し

「地方自治体（市長）は拒否できる！！」

1982年、下総基地がNLP(米軍艦載機夜間離着陸訓練)の候補に上がって以来、41年にわたって米軍使用を阻止し続けてきましたが、“依然油断は禁物”の状況が続いています。

- ① 1987年の“滑走路かさ上げ工事”によって下総基地にいつでもジェット戦闘機が離着陸できるようになったこと。
- ② 在日米軍再編の最終報告(06年5月)においては「(NIPの)恒常的な施設を・・・出来るだけ早い時期に選定することを目指して」しています。

*2017年厚木基地の米艦載機59機が岩国基地に移りましたが岩国市はNLPを認めていません。厚木基地では今でもタッチアンドゴー訓練(FCLP)が行われています。

*種子島から10kmの馬毛島に陸海空自衛隊の訓練基地を作りそれを米軍も自由に使えるようにと工事を着工していますが・・・米軍の使用には反対の声が多いのです。

*艦載機の米軍空母の母港は「横須賀」です。米軍は使いたいところを使おうとするのです(日米地位協定)。

私たち行政・議会・住民一体となった反対運動を行ってきました。これからもこの態勢を堅持して国からのいかなる要請があろうとも基地周辺6市(柏・我孫子・船橋・市川・松戸・白井)と共に断固たる反対の声を上げ続けていきましょう。



下総基地の騒音は？

「ウルサイです」

航空機騒音は調査以来(千葉県環境生活部)市民体育館(福太郎アリーナ)周辺で31年間うるささ指数の基準値70WECPNLを超えています。又ほとんどの年が損害賠償に値する75WECPNLを超え77~82WECPNLです。

○2021年度測定結果(2023年2月報告書)

WECPNL70超えの地点は、①柏市高柳局、⑦福太郎アリーナ、と南初保育園です。

具体的騒音値デシベルで言うと高柳は81~95(91最多)デシベル、福太郎アリーナは81~97(94最多)デシベルでカラオケ室内~電車の通るガード下のきわめてうるさい状況です。

でも2013年度から時間帯補正等価騒音レベル(Lden)に変更され基準値は57Ldenに。なんと2021年度測定では12箇所すべて基準値内の結果に。実際はうるさい(75.3WECPNL)のに基準値クリア(56.5Lden)だなんて変ですわね。???



2021年度/Lden年間値



オスプレイはいらない!

下総基地にオスプレイ飛来は?

木更津基地には、暫定配備の陸自のオスプレイV22が14機(最終的に17機)配備され訓練しています。又、沖縄米軍海兵隊のMV22の24機と、横須賀米海軍のオスプレイ(これから配備)の整備拠点です。横田基地には米空軍のCV22が5機(最終的に10機)配備されており首都圏はオスプレイだけです。

MV22はまたまたオーストラリアで8/27墜落3人の死亡。ノルウェイ・カルフォルニアなどで事故をおこしこれまで53人以上も米兵が亡くなっています。プロペラとエンジンをつなぐクラッチに不具合が・・・危ない、危ない、うるさいオスプレイです。

木更津の陸自オスプレイの訓練コースは、これまでの木更津ヘリコプター団の訓練と同じところ。習志野空挺団と一緒に活動、と防衛省は説明しています。



Q 下総基地にオスプレイは飛来するのかな?

- ① なぜか2019年7月以降陸自木更津ヘリコプター団のCH-47などが下総基地に来ています。(オスプレイはヘリコプター団と同じ所で訓練するとのこと??)
- ② 下総基地は習志野空挺団の降下訓練のため“入間～下総～習志野”のコースとなっています。(習志野の空挺団はオスプレイと一緒にといわれているが??)
- ③ 今年から木更津のオスプレイが立川基地に飛んでいます。その理由は立川基地が東京都の災害拠点だからとのこと。下総基地は千葉県防災計画の災害時の航空拠点です。(同じ理由で??)

*「オスプレイは陸自が運用している。海自の下総基地で現時点でオスプレイを運用する予定はない」と下総基地の責任者は説明するが①②③の不安は消えません。「オスプレイ配備という可能性が浮上した場合は当然反対する」と前市長は2014年議会で表明。市民も反対の声を上げていきましょう。

陸自のヘリ・空自のC-2等も飛来

下総基地はP3C(対潜哨戒機)の教育訓練基地なのでP3Cが朝から夜まで何回も飛んでいます。



最近他の機種が多く飛び始めました。

陸自:CH47(大型輸送ヘリ)・UH1・LR-2(偵察機)

空自:C2・C130(輸送機)・U-680A スバル U-125

海自:P-1(P3Cの次期機ジェットエンジン騒音大)

米海軍:MH60R(艦載ヘリ)まで飛来しています。

P1はまだ正式に配備になっていないのにP3Cと夜間訓練までやっています。うるささが増しています。

下総基地とPFASは?

最近有機フッ素化合物(PFAS)の問題点が多くのところ指摘されています。

泡消火剤・フッ素加工のフライパンなどに含まれるPFOS・PFOAが土壌・地下水から人の体に。(健康障害も指摘されている)

下総基地では2010年まで泡消火剤を使用していました。最近まで5140Lの在庫が。

今、在庫はないが地下水等の調査をしません。(予定もないとのこと)

基地の東側を流れる「金山落」では334～270ナノグラム/Lと暫定目標値50ナノグラムを超えています。原因が不明。一日も早く調査をして安全性を確認したいです。

“静かな空を取り戻しましょう。”

『鎌ヶ谷基地連協』連絡先:岡崎 080-4112-9558